

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課： 財務課

議案番号	152	令和7年度大山町一般会計補正予算(第10号)								
令和7年度大山町一般会計補正予算(第10号)の概要について										
今回補正額		244,786千円								
(財源内訳)		<table><tr><td>国・県支出金</td><td>223,201千円</td></tr><tr><td>地方債</td><td>18,800千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>2,725千円</td></tr><tr><td>一般財源</td><td>60千円</td></tr></table>	国・県支出金	223,201千円	地方債	18,800千円	その他	2,725千円	一般財源	60千円
国・県支出金	223,201千円									
地方債	18,800千円									
その他	2,725千円									
一般財源	60千円									
補正後の額		13,309,361千円								
(参考)										
昨年度12月末現在予算額		12,755,251千円								
(前年度比		554,110千円の増)								
補正計上された主な事業等										
● 大山町地域応援券発行事業 155,262千円(要求課 商工観光課)										
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている家計負担の低減と合わせて地域経済の活性化を図るため、全町民を対象に町内協賛店舗で利用可能な商品券を1人あたり1万円分配布し、住民の町内消費を促す。										
●物価高対応子育て応援手当支給事業 39,991千円(要求課 住民課)										
11月に閣議決定された「強い経済」を実現する総合経済対策」として創設された手当で、高校生年代まで、支給対象児童に一律20,000円を原則プッシュ型で支給を行う。 (物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金:補助率10/10)										
●学校給食費補助金(物価高騰分) 4,443千円(要求課 こども課)										
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するため、小中学校等における学校給食費等の支援を行う。										
●各小中学校施設環境改善事業 4,800千円(要求課 幼児・学校教育課)										
学校施設環境改善交付金(国補正予算分)を活用し、各小中学校の施設環境改善に向けた以下の事業を実施する。 ・中山小学校照明設備LED更新工事設計委託料 2,100千円 ・中山中学校トイレ改修工事設計委託料 2,700千円										